

たかのす どうろ 高校生が「鷹ノ巣道路」で現場体験

- ◆羽越河川国道事務所では地域高規格道路「鷹ノ巣道路」の早期完成を目指し鋭意事業を進めていますが、この度、高校生を対象に現場見学会を開催します。
- ◆土木を学ぶ高校生に、現場を見るだけでなく、普段の授業では経験できない実際の工事現場体験を通じ土木工事への理解や知識を高めてもらうことを目的に行います。なお、この見学会は昨年も実施しており今回で3回目の開催となります。

【現場見学会実施概要】

実施日：平成28年10月26日（水）、13時30分～14時30分

※小雨決行。荒天等で延期の場合平成28年10月28日（金）の同時刻

場 所：新潟県岩船郡関川村大内湊の工事現場内（次頁参照）

参加者：新潟県立新発田南高等学校

土木工学科3年生41名（他教諭1名）

【現場見学会内容】

- ①ボックスカルバートの鉄筋組立て状況確認
- ②バックホウ、クレーン試乗
- ③鉄筋結束作業体験
- ④ドローンを使用した測量

※当日取材をされる方は、直接現地の駐車場所までお越し下さい（次頁の地図参照）

投げ込み先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
その他・専門誌

問い合わせ先

北陸地方整備局 羽越河川国道事務所
建設専門官 伊藤 勝美（いとう かつみ）
住所：新潟県村上市藤沢27-1
電話：0254-62-3211（代表）



H29は羽越水害
から50年

現場見学会の場所



※当日取材をされる方は、直接 駐車場所までお越し下さい。

【駐車場所】

新潟側から来られる場合、鷹ノ巣トンネルを出たらすぐに右折し、工事用道路に入ってください。

昨年の実施状況



【鉄筋結束作業体験】



【バックホウ試乗】

鷹ノ巣道路について



「新潟山形南部連絡道路」は村上市～山形県高畠町を結ぶ延長約80kmの地域高規格道路です。

このうち関川村下川口～片貝間の延長約5kmを「鷹ノ巣道路」として事業中です。

この区間の国道113号は急カーブや急勾配が多く、災害や事故で通行止めになった時には迂回路がないため、救急患者の搬送や通勤通学、地域の生活、経済活動等に大きな影響があります。

これらの課題を解消し、安全で円滑な交通を確保するとともに、地域間の交流促進や地域振興、活性化を図ることを目的に計画された道路です。